



NPO 金沢杜の里 NEWS

2021.11 No.39



金沢市立杜の里児童館
館長 佐渡靖昌

杜の里の子どもたち

杜の里児童館を上がると若松の森と杜があります。奥卯辰から広がる木々の森に囲まれて、若松八幡神社の杜があります。応神天皇とその母神功皇后を祀る神域を守る木々、それが杜とも伝えられます。その杜に守られた里に「杜の里児童館」があります。また若松八幡神社の守護神の神功皇后は、安産・子育ての神様といわれています。まさに杜の里児童館は若松の地域に根ざした絶好のロケーションにあるのです。

そして、創設以来二十年を経た今、杜の里児童館・放課後児童クラブには、さまざまな国から、多様な言語、宗教文化の子どもたちが通うようになりました。英語教室、タブレット将棋、トランプリンなど時代のツールを通じて子ども達は交流しています。

ただ、残念な事に令和二年、三年と新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、児童館と放課後児童クラブの活動が大きく制約されてきました。検温器、消毒、仕切り板などの機器の設置や子ども達の手洗い、マスク、食品管理など職員一同、安全安心に努めて参りました。ただ現状では、一〇〇人ほどの子ども達と保護者の多くが、ワクチンの非接種ゾーンにあり、予断を許しません。絶えずコロナに配慮し職務に専念しています。

共稼ぎ世帯が全体の三分の二(二〇一九年)になった今、小学校と家庭を繋ぐ放課後児童クラブは、地域社会の中で重要な補完施設となったようです。教師のそろう教育機関ではなく、保育経験の豊富な人材で取り組む厚生労働省に支援された施設を自認して、地域や保護者に応えるべく尽力していきたいと覚悟しています。

まちづくり活動

令和3年4月～令和3年10月



チューリップ球根植付(10/23)

金沢マラソン花配置(10/31)

緑地小公園清掃(毎月)

私有地の除草(9/4)



ベンチ塗替え(7/24)



優良公園愛護団体表彰 受賞

10月17日、山野之義金沢市長から令和3年度優良公園愛護団体表彰を受賞しました。
平成22年以来、もりの里2丁目の緑地小公園を毎月、責任者を指定し、清掃・除草のまちづくり活動と、土地区画整理事業完工記念モニュメント等施設の維持管理に努めてきました。これからも利用者の健全な憩いの場として、努めていきたいと思っております。



第1回花植え(4/24)



第2回花植え(5/8)



第3回花植え(6/20)



第4回花植え(9/5)

街の声

「NEWS No.38号(R3.7.1)等のご意見・感想から」

☆今年、はじめて鈴見しようぶ公園でホタルを見ました。こんなところでも見られるんですね。感激しました。

☆街路樹のお花が枯れること無く水やりをしてくださり、この暑さの中、おつかれさまです。どちらも無くてはならない存在です。今回のクロスワードパズル超難しかったです。全問解けなかったです。が、答えはこれかなア?と。

☆いつも活動ありがとうございます。コロナの状況のなかで、みんなの心を優しくすると思います。お手伝いしているお子さん達の姿を見ると、本当に嬉しくなりますね!

☆わが町・探訪シリーズを感心して拝読しました。よくこんなに詳細な地域の記録を載せていただいたものと思います。また、活発な事業計画にも感服しています。

☆杜の里小学校が、創立15周年を迎えるとのこと。月日の早さに驚くばかりです。創立時、ピカピカのランドセルを背負っていた子は、成人に達しているということです。将来を担う希望に満ちた子供達、ベコニアの花咲く歩道を車につけて、元気に登下校することを願っています。

☆恒例のイベントがなく、とても残念です。「桜まつり」や「秋まつり」を楽しみにしていたのに。

☆季節ごとの花のプランター作業に会員だけでなく、杜の里小学校の生徒さんのお手伝いもあるんですね。美しい街・優しい街はみんなで作られているんですね。

☆昨年に続いて、今年も各地での祭りや花火大会が中止になっています。早く誰もが普通に暮らせることを願っています。

☆この7月は、猛暑。とても暑い中、百合の木坂や杜の里一丁目の交差点等のプランターの花に水を。花は何も言わなければ。たつぷりの水に喜んでくれるでしょう。そして、鉢いっぱい咲き誇っています。この水やりは、地域毎に決まっておられる方がお世話されているのですね。地域の私達は知りませんでした。お世話されておられます方々とNPO皆さんに感謝しています。

☆令和三年度の事業計画を読み、地域の活性化に取組んでいるNPO金沢杜の里の会員さんをはじめ役員の方々の活動に感心しています。
☆今回届いたNEWSは38号。わが町・探訪シリーズ、ふるさと探訪等、地元の記事が掲載されており、知識を得ております。原稿の作成に大変でしょうが、次号も楽しみしています。

☆金沢大学生の住む街、まちづくり活動、まちおこしイベント、地域交流の支援活動等の行事に、ご尽力されている貴法人のご活躍を祈念いたします。

わが町・探訪シリーズ20 「仮集落の移転」と「豪族道公の館」

田上遺跡群の中で、最も長く続いた集落は榊原神社前の田上南遺跡集落(約1250年間)でした。このような集落は全国的にも珍しいと言われますが、これは自然災害や飢饉や疫病や戦乱による断絶もなく、支配者に耐えられず逃げ出すこともなかったことを意味します。しかし、田上町と近くに生まれた複数の集落が、なぜか数百年単位で移転を繰り返していました。

若松・角間・田上から縄文人の足跡は見られますが、稲作が始まった弥生前期の数百年間はみられず、弥生後期の西暦1000年頃、突然、田上町に田上南遺跡・若松遺跡・田上北遺跡に集落が出現し、古墳時代(西暦260年～)に入ると、若松遺跡(未来の広場の西側)と田上北遺跡(田上小学校の北側)は放棄され、入れ代わって田上本町遺跡に集落(ゲンキ一辺り)が生まれます。約750年経過した平安時代後期の西暦1000年の頃、放棄した二つの集落の跡地に再び居住し、新たに田上西遺跡集落(カーマ・ニトリ辺り)が出現します。先の田上本町遺跡集落は、ほぼ平安時代(794年～)は居住せず、鎌倉時代(1192年～)になると戻っていました。

ある歴史書に、古代では生活のあらゆる面で親子だけでは暮してゆけず、生産だけでなく、消費の面や、着物や食べ物でも共同生活をしていました。耕地は村々の共有であり、定期的に耕地を交換し、村人たちのあいだの公平をはかっていた。発掘調査報告書のまとめに、いささか暴論であるが、若松遺跡の集落集団が一時田上西遺跡に降りていたかも知れないと記している。集落の交換を想像しますが適地でもない数百年前の居住地へのこだわりは、仮集落と移転が制度化されていた可能性があります。これも白米や蘇(そ・乳製品)を朝廷・御所に納めるためですが、では、誰が周辺の村々の住民を仮集落に住まわせ、集団移転させていたのだろうか。その答えは間違いなく北加賀の豪族道公(みちのみみ)といえます。

759年(天平宝字3)道君は藤原仲麻呂によって道公に改名

させられますが、道君は大和政権から君の称号が与えられた古墳時代からの加賀のクニの王でした。道君は娘の伊羅都売(いらつめ)を天智天皇(中大兄皇子)の女官として宮仕えさせていましたが、その娘が天智7年(688)天智天皇の子、施基(しき)皇子を産み、その皇子が光仁天皇の父で、桓武天皇(781年～806年)の祖父であることから、延暦4年(785年)、桓武天皇の曾祖母として朝臣(あそん)という姓が与えられています。なお、大宝律令(701年)制定メンバー19人のなかに道君首名が参加していました。

古代豪族は国家から生活を保証された役人で、多数の人を使い広大な土地を耕作する農業経営者だった。役人職や農業主としての経営権は親から子、兄から弟、子から孫へと引き継がれたと歴史書にあります。田上郷を治めていたのは豪族道君一族の「道公」でした。

田上町の榊原神社(神明社)は、神木の巨樹と権力の象徴である「剣と鏡」を御神体とする、小川と堀に囲まれた社ですが、田上町に「榊原神社前の大將軍社(明治5年に合祀)の方が榊原神社より古い」という伝承があります。南遺跡集落の発見により、その集落の守り神(産土神)が大將軍社と推定され、さらに複数の研究者が榊原神社を豪の館跡と発表していることから、古代集落を見下ろす榊原神社が「豪族道公」の館跡といえます。 次回に続く

参考・引用文献:田上遺跡群発掘調査報告書金沢市埋蔵文化財センター、新地名の研究 千葉徳爾、日本史小百科 荘園安田元久、日本の歴史 飛鳥と奈良 読売新聞社、加賀志徴森田柿園、茜さす日本海文化 浅香年木、田上郷と若松荘の地名字名～未来へ～田上公民館、石川県の地名 日本歴史体系 平凡社、豪族の暮らし 田中弘明、他

郷土歴史研究家 亀田輝之

ふるさと探訪

若松三大祭り・杜の里まつり

杜の里商店会

毎年10月浅野川すずかけ公園(もりの里2丁目)で杜の里商店会主催の「杜の里まつり」を開催しています。写真は2018年のもので、金沢大学や地域のサークルなどのステージイベント(正樹道場の空手の演武、兼六中学校吹奏楽部の演奏、金沢大学サークル彩の「YOSAKOIソーラン」、ジャンクロJrの「アイドルダンス」)など大人数による迫力ステージが披露されました。

また、もりの里周辺の飲食店による屋台が10店舗ほど出店し、金沢大生の「学生ブース」もあり、魚釣りゲーム、射的など手作りゲームが設けられ、多くの子どもが楽しんでおりました。当商店会は、「今後も子どもからお年寄りまで楽しめる企画を学生と共に考え、さらに学生と地域住民の交流の場にできないか」と考えています。

新型コロナウイルスの影響で、ここ2年間開催を見送りましたが、さらにパワーアップした形で「杜の里まつり」を開催し、地域の皆様に恩返しできればと考えています。



稲刈りを通して感じた感謝

奥卯辰山の棚田4段(約200㎡)。5月7日に行った田植えから約4ヶ月半、奥卯辰山県民公園の皆様やJA、猟友会の皆様にご協力をいただきながら、9月15日に5年生75人で稲刈りを行いました。1m近くに育ったその穂先にはたくさんの米を実らせていました。「鎌を扱うのは初めて!」という児童がほとんどでしたが、稲刈りをしながらいろんなことを感じ取ったようです。

「田植えより稲刈りの方が大変でした。稲が刺さったり、かぶれたり、稲を結ぶのも。改めて米作りの苦勞を知りました。」

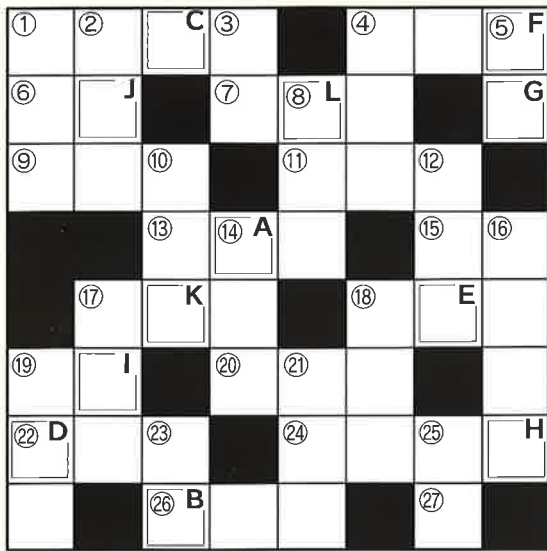
「お米には八十八の苦勞があると教えてもらったけど、稲刈りだけですごく疲れました。本当はもっとたくさん苦勞してお米ができるということが学べました。」

先日、はざ掛けで天日干しをしたお米が90kgも届きました。早速おにぎりを作って食べたいと声が上がっていました。

子供たちに貴重な体験をさせていただき感謝しています。 杜の里小学校教頭 内田 薫



クロスワードパズル



答	A	B	C	D	E	F	G
	H	I	J	K	L		公園

応募方法

◎郵便はがきに解答と住所、氏名、感想等を記入し、11月30日までに、次の所へお送りください。
 〒920-1165 金沢市若松町3-281
 NPO金沢杜の里情報公開委員会係

委員会だより

地域交流委員会

当委員会は平成19年4月の創立以来、事業活動に「まちおこしイベント」「大学等国際交流センターとの交流」の支援事業を行っています。「まちおこしイベント」は、若松杜の里桜・秋まつり、杜の里まつりの地域三大祭りをはじめ、杜の里小学校夏まつり、杜の里児童館の餅つき、ミュージアムロードの設置、金沢マラソン応援に歩道脇に花プランターの配置及び地域自主防災活動。「大学等国際交流センターとの交流事業」は金沢大学生、世界各国からの留学生との国際交流活動支援等を通して地域の交流と活性化に努めております。

昨年度に続き、新型コロナウイルスの感染の影響で、これらの支援活動が中止や規模の縮小で誠に残念なことです。1日も早く活動を再開することができ、地域の皆さん、子ども達の元気な笑顔に出会えることを願っています。

編集後記

新型コロナウイルス対応のまん延防止重点措置が9月末で解除となりましたが、今後も感染対策を行いましょ。

当広報誌の発行に当たり、皆様の温かいご意見ご支援及びご協力をいただき、まちづくり事業に努めてまいります。

→ ヨコのカギ

- ① ミシンの名前
- ④ 社会生活の秩序を保つための規律
- ⑥ 役に立つこと
- ⑦ 一筋の道路
- ⑨ 囲碁に用いる白と黒の石
- ⑪ オーストラリアの森林に生息している動物
- ⑬ 課せられた項目
- ⑮ 医学を研究する学科
- ⑰ 麦類を発芽させて乾燥したもの
- ⑱ 夜具のこと
- ⑲ 鳥・魚などを取ること
- ⑳ ○○○坊主と言われること
- ㉒ 敷地、場所を意味する言葉
- ㉔ 聞いて気持ちのよい音
- ㉖ 物事をさとること

↓ タテのカギ

- ② 陰暦3月の呼び名
- ③ 自分の兄弟姉妹の娘のこと
- ④ ホールなどの床
- ⑤ 餅などをつく木製の道具
- ⑧ 時間に遅れること
- ⑩ 物事をするのに必要な条件
- ⑫ レフトの反対語
- ⑭ 山形県の川の名前
- ⑯ 時間や手数がかからないこと
- ⑳ いやな気持ちのこと
- ㉑ 優れた作品
- ㉒ 言いつけられた用事をたすこと
- ㉓ 十二支の1つ
- ㉖ 父母の兄

◎39号の正解者の中から抽選で15名様に粗品を12月上旬に発送します。
 ◎解答は、令和4年4月発行の40号に掲載します。
 ◎38号の解答は「テツガクノミチ」でした。

今年も「ホタル学習とプラ杜里」で活動!

大学門前町ホタルの会

大学門前町ホタルの会は、毎年、杜の里小学校3年生と一緒に、ホタル学習をはじめ、ホタルの幼虫の飼育と観察を続け、11月末に「せせらぎ用水」に飼育してきましたホタルの幼虫を放流してホタルが飛び交う町づくりを進めています。

しかしながら、昨年からのコロナ禍により、対面での飼育と観察は難しくなり、児童も5年生を対象にした総合学習の一環として「里山とホタル」・「プラ杜里」・「ホタルの折り紙工作」などでホタルの里親とホタル博士、折り紙名人による学習を実施しましたが、今年10月20日、5年生を対象にした総合学習で、ホタルへの理解活動を進め、3月に6年生への進級記念として放流を計画しています。

11月・12月 行事予定

- 花苗（パンジー）植付（11月13日）
- プランター撤去（11月27日）
- 落葉清掃（12月4日）

- ・いずれも8:30から行います。
- ・当事務所前にお集まりください。
- ・皆さまのご参加をお待ちしています。